

# 新春座談会

新たな年が幕を明けました。今年は新町づくり5カ年の「プライムタウンづくり計画21-1」がスタートします。そこで、これから時代を担う3人の方にお集まりいただき、町長と一緒に町づくりに向けたそれぞれの思いを語っていただきました。

―皆さま、本日はご出席いただきありがとうございます。新年にあたって、これからの町を皆さんと一緒に話したいとお集まり願いました。東川町は新年度から新5カ年計画の「プライムタウンづくり計画21-1」がスタートします。新たなまちづくり、というところからお話をいただきたいと思っています。

渡辺 僕は東川町に引っ越して来てまだ4年、北海道に来て7年目と、歴史は浅いんですけど、人口を増やすという目標を考えているのであれば、企業を誘致したり、雇用を拡大したり、例えば脱都会組の人たちが農業をできるようなシステムや施設が充実すれば、より魅力的な町になるんじゃないかなと思います。

高島 土地の広さとか資源にちょうど見合う人口というのがあって思いますが、東川の場合、人口は1万人くらいかなと。ゆとりのある空間と資源の中で生活していくというのが、これからのあるべき姿ではないかと思ってるんです。

松岡 東川ほど恵まれているところはないんじゃないでしょうか。市街地を中心に、南は車で約10分くらいで旭川空港、北側にはキトウシ森林公園がある。旭山動物園は、今一番人気がありますが、そこも車なら15分くらいで行けます。

牧 農家人口の減少が進んでいますが、町内3千町歩（3千ヘクタール）という農地を守っていかなければならぬ。そして自分もその中で頑張りたい、という思いがあります。

東側は北海道最高峰の旭岳。旭岳温泉、天人峡温泉、忠別ダムもあります。旭川市内へも30分から40分以内で着いてしまう。「ロハス」という言葉があります。健康で生活できること、とい

高島さんからお聞きしました。なぜ売れているかというと、もちろん商品力というものはあるけれど、富良野というネームバリューだと思います。お菓子、家具、農作物でしっかりと責任の持てる良いものを作り、東川の町の宣伝効果をさらに高めれば、と思いますね。

2つ目は環境価値。素晴らしい景観と環境の中でつくられる価値です。3つ目は知恵の価値。そして4つ目にはいろいろなものを合成していく加工価値というもの。4つの価値が組み合えば、まだまだ良いものができてくるという気がしています。農業は今まで、粒の文化でした。これからは、これを粉とか液体とか、そういう文化に変えることによってグローバル化の流れにうまく適応することができるようじゃないか。そのへんで今夢を描いているんです。それを文化提言していくということは出来ないものでしょうか？



## 「東川」というブランド力を高める

松岡 文化事業の取り組みに対して非常に高い評価をいただいている、とうれしく思います。

大切なのは、いろいろな人との出会いだと思うんです。いろいろな異業種の方たちと出会い、その出会いが町を変えたり、町を支援してくれたり。そのようなことがたくさんあるのではないのでしょうか。価値というのは4つあると思うんです。ひとつは文化価値です。文化水準というか、文化にはいろいろな文化があり、それを背景にものがつ

いうことで言うと、高島さんは米粉のシフォンケーキを作っておられて、新しいアイデアは素晴らしいなと思います。お菓子が変わったり、ラーメンの麺が変わったり、ということも良いと思います。

高島 ブランド力を生むには、一番大切なものは、そこで活動している人です。すごいなあ、とつくづく思うんですが、東川ではいろいろなことを仕掛けていますよね。どこの会議に出て行っても「いやあ、東川町さんは一生懸命ですね」と言われます。

うちの親父は、お菓子を作ると「これは大雪の何とかだ」と全部『大雪』という名を付けたいかと思っていた。それで売っていたんです。それが昔の状態でした。最近では違うんです。そこに人の感性を入れよう、と。

高島さんからお聞きしました。なぜ売れているかというと、もちろん商品力というものはあるけれど、富良野というネームバリューだと思います。お菓子、家具、農作物でしっかりと責任の持てる良いものを作り、東川の町の宣伝効果をさらに高めれば、と思いますね。

東川に来て以来、それをどう改善したらいいのかと、ずっと考えてきたんですが、町の知名度がまったくないんです。ですから町で家具のデザインコンペを実施して知名度を上げる、というようなアクションを起こしてアピールをすると変わっていくのではないかなと思います。

高島 ブランド力を生むには、一番大切なものは、そこで活動している人です。すごいなあ、とつくづく思うんですが、東川ではいろいろなことを仕掛けていますよね。どこの会議に出て行っても「いやあ、東川町さんは一生懸命ですね」と言われます。

高島 ブランド力を生むには、一番大切なものは、そこで活動している人です。すごいなあ、とつくづく思うんですが、東川ではいろいろなことを仕掛けていますよね。どこの会議に出て行っても「いやあ、東川町さんは一生懸命ですね」と言われます。



渡辺 家具の業界でいうと、今まで東川

いろいろな分野で仕掛けて、新

いろいろな分野で仕掛けて、新